

〇〇株式会社△△殿

消防庁国民保護・防災部防災情報室長
(公印省略)

防災行政無線システムへの入力インターフェースに係る実態調査について (依頼)

防災行政無線等の戸別受信機は、特に災害弱者の方々に情報を確実に伝えるための有効な手段の一つであり、普及促進を図ることが重要です。このため、総務省が推進している「情報難民ゼロプロジェクト」(※1)の一環として、「防災行政無線の戸別受信機の普及促進に関する研究会」(以下「研究会」という。)を開催し、平成 29 年 6 月に報告が取りまとめられました(※2)。

研究会報告を踏まえ、消防庁では、戸別受信機の量産化・低廉化を図るために、戸別受信機の機能に係る標準的なモデルや仕様書(例)の作成等を実施することを目的として、「防災行政無線等の戸別受信機の標準的なモデル等のあり方に関する検討会」(以下「検討会」という。)を開催することとし、8月に第1回検討会を開催したところです(※3)。

検討会においては、戸別受信機の標準的なモデルや仕様書(例)の作成のほか、研究会報告を受け、自治体職員の入力作業の負担を軽減するための防災行政無線を含む複数の情報伝達手段が連動する環境の整備に向けて、防災行政無線システムへの入力インターフェースの共通化を検討しています。この共通化に向けて現在の防災行政無線システムの入力インターフェースに係る実態調査を下記のとおり実施させていただきますので、回答をお願いいたします。

※1 情報難民ゼロプロジェクト

http://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/kokumin/jyohonanminzero/index.html

※2 研究会報告

http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h29/06/290630_houdou_1.pdf

※3 第1回検討会の配布資料

https://www.fdma.go.jp/neuter/about/shingi_kento/h29/kobetsujushinki_hyouzyun/index.html

記

1 調査概要

防災行政無線システムの各種機能、他の伝達手段との連動状況、インターフェースの詳細

2 調査対象

防災行政無線システムのメーカー

3 回答要領等

別添の調査票に必要事項を入力し、その電子データ(excel ファイル)を消防庁担当者宛に送付

するようお願いいたします。

4 回答期限

平成 29 年 11 月 9 日（木）

5 その他

頂戴した回答データは、具体的な社名を出さない形で検討会の資料として活用させていただきます。

（連絡先）

消防庁防災情報室

担当：鈴木（健）補佐、城門係長、長坂事務官、矢野事務官

T E L 03-5253-7526

E-mail : bgm-boujo@ml.soumu.go.jp

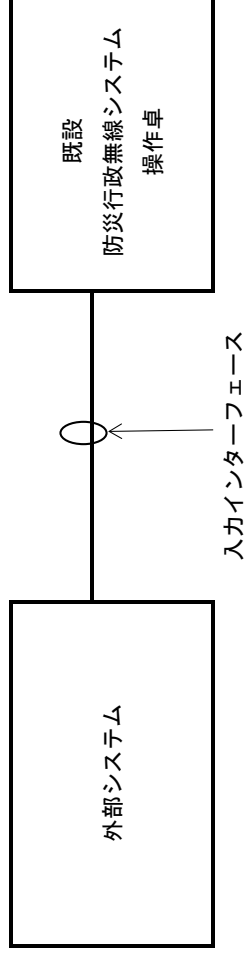
「防災行政無線システムへの入カインターフェースに係る実態調査」

回答者情報	1	貴会社名
	2	担当部署名
	3	主担当者氏名
	4	副担当者氏名
	5	連絡先（電話）
	6	連絡先（メール）

<調査の目的や前提条件等>

- 1 防災行政無線システムへの入カインターフェースの共通化に向けて、現在の防災行政無線システムの接続回線方式や通信方式等に係る実態調査を行います。
- 2 具体的には、防災行政無線システムの操作卓に対して、外部から何を制御できるのか、外部からどのようなインターフェースでその制御を実現しているのかを調査させていただきます。
- 3 調査対象とする無線機の年式・方式は、平成15年以降に製造されたデジタル同報系防災行政無線（160AM方式、4値FSK方式、QPSK方式）方式を前提としますが、アナログ同報系防災行政無線の場合は、回答欄に「…。なお、アナログの場合は…」に留意する必要があります。」といった補足書きをしていただければ幸いです。
- 4 複数の防災情報伝達手段に一斉送信する仕組みとして、①一斉送信する機能を有する外部システムを構築する方法、②防災行政無線システム操作卓に一斉送信する機能を持たせた方法が考えられます。今回は主に①の方法を前提とした調査を実施します。②の方法については、来年度以降、検討する予定です。

3 <イメージ図>



1. 既存の防災行政無線操作卓において、実現可能な同報サービスについてお聞きします。

(本質問項目の背景)

防災行政無線システムの本来の機能とされるものに対して提供の有無を確認のうえ、外部システム（一元管理システム）から制御され得るものかを確認するとともに、できる場合のインターフェェースの条件（方式等）を把握したいと考えております。

放送種別等 (大分類)	放送種別等 (中分類)	質問 1		質問 2		質問 3	
		既設の防災行政無線操作卓にて実現済同報サービス	○ or X	外部システム（一元管理システム）との連携が可能な機能	○ or X	質問 2 で「○」の場合、ご回答ください。 外部システム-防災行政操作卓インターフェェースの各種方式（接続回線/通信方式/音声データ方式/電文のフォーマット/接点信号の受け渡しルール）※ 1	質問 3
手動放送等	一般通報（時差放送有無）		○ or X		○ or X		フリー記述
	緊急一括						
	繰り返し緊急一括						
	サイレン通報						
	サイレン+通報						
	文字放送						
	FAX伝送						
	一般通報（時差有無）						
	緊急一括						
	繰り返し緊急一括						
	サイレン通報						
	サイレン+通報						
	文字放送						
FAX伝送							
外部システムによる 起動	J-ALERT 機器連動※ 2						
	J-ALERT 機器以外連動※ 2						
その他	割込放送						
	親局制御※ 3 子局制御※ 4						

※ 1 放送種別に応じて、該当するもののみ記述してください。お願いします。

※ 2 質問 1 の場合、防災行政無線操作卓に、J-ALERT 等の機器が接続されているものとして、お答えください

質問 2、3 の場合、操作卓の上位システムに J-ALERT 等の機器が接続されているものとして、お答えください。

※ 3 親局無線装置の現用機から予備機への切り替え

※ 4 子局の付加設備（パトライトやモーターサイレン等）の ON/OFF 制御

2. 既存の防災行政無線操作卓において、実現可能な情報配信サービスを回答願います。

(質問の背景)
 防災行政無線システムから他の伝達手段に接続しているかを確認するとともに、その制御を外部システム（一元管理システム）から制御され得るものかを確認するほか、その場合のインターフェースの大枠の条件（方式等）を聞きたいと考えています。

配信種別等 (大分類)	配信種別等 (中分類)	質問 4		質問 5		質問 6	
		既設の防災行政無線操作卓にて実現済情報配信サービス	<input type="radio"/> or <input checked="" type="radio"/> X	外部システムとの連携が可能な機能	<input type="radio"/> or <input checked="" type="radio"/> X	質問 5で「○」の場合、ご回答ください。 外部システムー防災行政操作卓インターフェースの各種方式（接続回線/通信方式/音声データ方式/電文のフォーマット/接点信号の受け渡しルール）※3	フリー記述
情報配信等	通報		<input type="radio"/> or <input checked="" type="radio"/> X		<input type="radio"/> or <input checked="" type="radio"/> X		
	登録制地域住民メール						
	緊急速報メール						
	CATV						
	自治体ホームページ						
	iFAX						
	職員参集						
	文字放送						
	アラート						
	その他（具体的な内容を記述）						
外部システムによる 起動	J-ALERT機器連動※4						
	J-ALERT機器以外連動※4						
	割込配信						

※3 放送種別に応じて、該当するもののみ記述していただくようお願いいたします。

※4 質問 4 の場合、既設防災行政無線操作卓に、J-ALERT等の機器が接続されているものとして、お答えください
 質問 5、6 の場合、操作卓の外部システムにJ-ALERT等の機器が接続されているものとして、お答えください。

3. 防災行政無線への入インターフェースを共通化するうえでの課題やご意見・ご要望（質問 7、以下の欄に自由記入）